

島根県大田市（友好都市）

祝「石見銀山遺跡」世界遺産登録決定!!

7月2日、笠岡市と友好都市縁組を締結している大田市の「石見銀山遺跡」が世界遺産へ登録されることに決まりました。



前関玉割り（大田市役所）のすく喜飲

心よりお祝い申し上げます。

大田市と笠岡市は友好都市縁組を締結しています

大田市とは、江戸時代中期の名代官井戸平左衛門正明公が両地方を兼務していたことから、大田市には井戸公を祀った井戸神社が、笠岡市には同代官の墓地があります。

このように、大田市とは歴史的なつながりが強く、昔から民間交流が盛んであったため、平成2年4月14日に友好都市縁組を締結しました。

祝賀メッセージを受け付けます

市民の皆さんに世界遺産登録をお祝いする「ひとことメッセージ」（記名のみでも可）を書いていただき、11日に大田市で開催される登録記念式典時に、笠岡市民からのお祝いメッセージとして手渡します。

なお、郵便、ファクシミリまたは電子メールで協働のまちづくり課までメッセージを送ってください。

期間・ところ

① 8月1日(水)～7日(火)

市役所玄関ホール

② 8月8日(水)～31日(金)

市民プラザ

送付・問合せ先

〒七一四一八六〇一

笠岡市中央町一ー一

協働のまちづくり課

☎ 2123

FAX 2184

machizukuri@city.kasaoka.

okayama.jp

協働のまちづくりガイドライン（案）に対する意見を募集します

笠岡市では、これまでも市民と行政とによる協働のまちづくりがさまざまな形で行われてきました。

しかし、今までは協働の形や支援のあり方について明確なルールがなかったため、個人や担当課によって考え方がばらつきがありました。そこで、このたび市民の皆さんと行政が一緒になって具体的なルールづくりを行い、協働のまちづくりをもう一步前進させようと考えています。

ガイドラインの素案は、平成15年度に策定した「みんなが輝くまちづくり推進指針」の流れをくみながら、今後の笠岡を見据え、市民・議会・行政などによる協働のまちづくりのあり方についてまとめました。

この素案に対し、広く市民の皆さんからのご意見をいただき、より良いものにしていくと考えています。郵送、ファクシミリ及び電子メール

により意見を募集いたしますので、ご協力をよろしくお願ひします。

案の公表方法

市のホームページに掲載しているほか、協働のまちづくり課（笠岡シーサイドモール内）、企画政策課（本庁2階）、市民活動支援センター、各出張所及び各地区公民館に備え付けています。

意見や情報の募集期間

8月1日(水)～31日(金)まで
（郵送の場合は当日必着）

ご提案いただいた意見などの考慮及び公表

ご提案いただいた意見などを考慮しながら、本ガイドラインを修正していきます。

さらに、いただいた意見に基づき、市の考え方や案などを修正したときは、その修正の内容を今回の案の公表方法と同じ方法（市のホームペ

ージや公民館など）により一定期間公表します。

ご意見などをいただいた人宛に個別の回答はいたしませんので、ご了承ください。

また、本手続きは、いわゆる住民投票のような案の成否を問うものではございませんので、賛否の結論だけを示した意見などには市の考えを示さない場合があります。

意見や情報の記入方法

①氏名 ②住所 ③電話番号
④ご意見など（ガイドライン案のどの部分についてのご意見を明示してください）

提出及び問合せ先

〒七一四一八六〇一
笠岡市中央町一ー一
協働のまちづくり課

☎ 2123

FAX 2184

machizukuri@city.kasaoka.

okayama.jp